

農業学園だより

令和7年12月

Vol.3

県北農林事務所

経営・普及部門

(常陸太田地域農業改良普及センター)



常陸太田普及センターでは、11月18日(火)に、株式会社かねや水戸大町店にて、農業学園第4回講座を開催しました。常陸太田管内の農業学園受講生7名が参加しました。

第4回講座は、「販路拡大講座」と題し、株式会社かねやのバイヤーである桑野文夫氏と水戸市の生産者である西村智訓氏を講師として、店内で販売に関するお話を伺いました。

講師からは、農産物に対するこだわりや生産者の想いについて説明がありました。

受講生からは多くの質問があり、充実した講座となりました。



受講生からは、「ブランディングについて知ることができた」、「生産者側と販売者側、両方の話が聞けてよかった」「客層の違いが分かりやすかった」などの感想が聞かれました。講師と受講生を交えて、販売やブランディングについて幅広く意見交換ができたことで、今後の経営の参考となった様子でした。



【講座の詳細、今後の講座の予定は裏面をご覧ください！】

農業学園に関するご質問や、その他普段の営農で感じた疑問や相談など、お気軽にご連絡ください
常陸太田地域農業改良普及センター（担当：吉久保、大森）

TEL：0294-80-3340

FAX：0294-80-3348

「販路拡大講座」のまとめ

◆講話「水戸大町店の客層とブランディングについて」

- 水戸大町店は水戸地域のお客様から「水戸にあると便利」という要望があったため、出店をした。
- 自分自身が自分の商品のファンになることで、消費者にアピールをすることができる。
- ブランドは消費者からの影響が大きいいため、ファンづくりに力を入れることが重要となる。



◆店舗見学「地場野菜コーナーでの農産物販売について」

- 京野菜や江戸野菜のように地場野菜を「水戸野菜」として販売したいという思いから、水戸野菜コーナーを設置した。
- コーナーの棚は商品が絶えないよう生産者同士で連絡を取り合っているため、開店してから一度も欠品をしたことがない。



【今後の農業学園の予定】

今年度の農業学園も残すところあと1回となりました。次回はInstagramの活用と魅力の伝わる写真の撮り方についての講座を予定しています。ぜひご参加ください。

普及センターでは、来年度も引き続き、農業を始めて間もない方等を対象に農業学園を開催し、受講者も随時募集しています。ご関心がある方は、お気軽にお問い合わせください。

回	時期	内容
第6回	2月	SNS講座、閉講式 (常陸太田合同庁舎にて)

※日時等の詳細は決まり次第追ってご連絡します。